

## 基本計画書

基本計画										
事項	記入欄							備考		
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更									
フリガナ設置者	カクツクイフクシノ カクツクイフク 国立大学法人 九州大学									
フリガナ大学の名称	カクツクイフク 九州大学 (Kyushu University)									
大学本部の位置	福岡県福岡市東区箱崎6丁目10番1号									
大学の目的	九州大学は、教育基本法(平成18年法律第120号)の精神に則り、学術の中心として広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする。									
新設学部等の目的	<p>医学に関する知識・技術の教育及び広い見識と深い人間理解を基盤にし、医療・保健の指導・実践者、研究者へと発展する優れた医療人を育成することを目的とする。</p> <p>また、医学・生命科学及び保健学の領域において病む人々や、健康を願う人々の心を理解し、国際社会及び地域社会に貢献するという基本方針のもとに、自己学習能力を高める教育を目指す。</p> <p>今回の入学定員増員は、閣議決定された「経済財政改革の基本方針2009」に基づき、地域の医師確保等の観点から行うものである。</p>									
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地		
	(別紙1のとおり)									
同一設置者内における変更状況(定員の移行, 名称の変更等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年4月 工学府設置(改組)予定</li> <li>・平成22年4月 生物資源環境科学府設置(改組)予定</li> <li>・平成22年4月 法学府設置(改組)予定</li> <li>・平成22年4月 薬学府設置(改組)予定</li>   <li>・平成22年度より次の専攻を学生募集停止。</li> <li>(薬学府) 創薬科学専攻( M25, D12)</li> <li>医療薬科学専攻( M30, D14)</li> <li>(生物資源環境科学府)</li> <li>生物資源開発管理学専攻( M21, D10)、植物資源科学専攻( M27, D13)、</li> <li>生物機能科学専攻( M22, D11)、動物資源科学専攻( M19, D9)、</li> <li>農業資源経済学専攻( M10 D5)、生産環境科学専攻( M17, D8)、</li> <li>森林資源科学専攻( M31, D15)、遺伝子資源工学専攻( M14, D6)</li> <li>(工学府) 機械科学専攻( M37, D15)、知能機械システム専攻( M27, 13)</li> <li>(法学府) 基礎法学専攻( M12, D6)、</li> <li>公法・社会法学専攻・民刑事法学専攻( M10, D5)、</li> <li>国際関係法学専攻( M16, D4)、政治学専攻( M7, D4)</li> </ul>									
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数					卒業要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計					
教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等					兼任教員等		
			教授	准教授	講師	助教	計			助手
	新設分	(別紙2のとおり)								
既設分	なし									

教員以外の職員の概要	職 種		専 任	兼 任	計	九州大学全体				
	事 務 職 員		784 (784)	0 (0)	784 (784)					
	技 術 職 員		1,748 (1,748)	0 (0)	1,748 (1,748)					
	図 書 館 専 門 職 員		65 (65)	0 (0)	65 (65)					
	そ の 他 の 職 員		2 (2)	0 (0)	2 (2)					
	計		2,599 (2,599)	0 (0)	2,599 (2,599)					
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	九州大学全体				
	校 舎 敷 地	2,380,313 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	2,380,313 m <sup>2</sup>					
	運 動 場 用 地	238,354 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	238,354 m <sup>2</sup>					
	小 計	2,618,667 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	2,618,667 m <sup>2</sup>					
	そ の 他	72,269,271 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	72,269,271 m <sup>2</sup>					
	合 計	74,887,938 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	74,887,938 m <sup>2</sup>					
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	九州大学全体				
		707,944 m <sup>2</sup> (707,944m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> (0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> (0 m <sup>2</sup> )	707,944 m <sup>2</sup> (707,944m <sup>2</sup> )					
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	九州大学全体				
	294 室	544 室	2,218 室	89 室 (補助職員 44人)	9 室 (補助職員 1人)					
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称		室 数		九州大学全体				
		九州大学全体		3,123 室						
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	九州大学全体		
	九州大学全体	3,448,260 〔1,595,381〕	82,864 〔37,870〕	43,056 〔41,944〕	23,624	188	7,426,292			
		3,448,260 〔1,595,381〕	82,864 〔37,870〕	43,056 〔41,944〕	(23,624)	(188)	(7,426,292)			
図 書 館		面積	閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数		九州大学全体				
		34,023 m <sup>2</sup>	1,442 席	3,806,167 冊						
体 育 館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要			九州大学全体				
		14,275 m <sup>2</sup>	・野球場1面 ・400mトラック1面 ・一般運動場 ・25mプール ・その他							
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	国費による
		教員1人当り研究費等		- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	
		共同研究費等		- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	
		図書購入費	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	
	設備購入費	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円				
学生納付金以外の維持方法の概要										
既 設 大 学 等 の 状 況	大学の名称	九州大学								
	学 部 等 の 名 称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
(別紙3のとおり)										

<p>附属施設の概要</p>	<p><b>附属病院</b>  <b>名称</b>：九州大学病院  <b>目的</b>：患者の診療を通じて医学、歯学及び生体防御医学の教育と研究を行うこと。  <b>所在地</b>：福岡市東区馬出3-1-1  <b>設置年月</b>：昭和24年5月  <b>規模等</b>：土地面積313,745㎡  (病院地区：九州大学病院、医学部、歯学部、薬学部、生体防御医学研究所)  校舎等敷地88,043㎡(九州大学病院)  病床数1,275床、診療科29科</p> <p><b>農場</b>  <b>名称</b>：九州大学農学部附属農場  <b>目的</b>：農学に関する教育と研究を行うこと。  <b>所在地</b>：(農学部附属農場)福岡県糟屋郡粕屋町原町111  (高原農業実験実習場)大分県竹田市久住町久住字4045-4  <b>設置年月</b>：大正10年4月  <b>規模等</b>：土地面積396,670㎡(高原農業実験実習場を含む。)</p> <p><b>演習林</b>  <b>名称</b>：九州大学農学部附属演習林  <b>目的</b>：林学及び林産学に関する教育と研究を行うこと。  <b>所在地</b>：(福岡演習林)福岡県糟屋郡篠栗町津波黒394  (宮崎演習林)宮崎県東臼杵郡椎葉村大河内949  (北海道演習林)北海道足寄郡足寄町北五条1-85  (早良実習場)福岡県福岡市西区生の松原1-23-2  <b>設置年月</b>：大正11年5月  <b>規模等</b>：土地面積(全演習林の合計)71,425,335㎡</p> <p><b>薬用植物園</b>  <b>名称</b>：九州大学薬学部附属薬用植物園  <b>目的</b>：薬学に関する教育と研究を行うこと。  <b>所在地</b>：福岡県糟屋郡篠栗町津波黒394(九州大学農学部附属演習林内)  <b>設置年月</b>：昭和49年4月  <b>規模等</b>：土地面積26,800㎡</p>	
----------------	---	--



新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	備考
		年	人	年次人	人				
医学部	医学科	6	110		660	学士(医学)	昭和24年4月 第1年次	福岡県福岡市 東区馬出3丁目 1番1号	
	生命科学科	4	(105) 12		(630) 48	学士(生命医科学) 学士(看護学) 学士(保健学)	平成19年4月 第1年次		
	保健学科	4	137		548	学士(学術)	平成15年4月 第1年次		
文学部	人文学科	4	160		640	学士(文学) 学士(学術)	平成12年4月 第1年次	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号	
教育学部		4	50		200	学士(教育学) 学士(学術)	昭和24年4月 第1年次	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号	
法学部		4	200		800	学士(法学) 学士(学術)	昭和24年4月 第1年次	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号	
経済学部	経済・経営学科	4	150	3年次 10	620	学士(経済学) 学士(学術)	平成12年4月 第1年次 平成14年4月 第3年次	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号	
	経済工学科	4	90	3年次 10	380		昭和52年4月 第1年次 昭和54年4月 第3年次		
理学部	物理学科	4	59		236	学士(理学) 学士(学術)	昭和24年4月 第1年次	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 10番1号	
	化学科	4	67		268		同上		
	地球惑星科学科	4	48		192		平成2年4月 第1年次		
	数学科	4	54	3年次 5	226		昭和24年4月 第1年次 昭和26年4月 第3年次		
	生物学科	4	49		196		昭和24年4月 第1年次		
歯学部	歯学科	6	55	3年次 5	350	学士(歯学)	昭和42年4月 第1年次 昭和44年4月 第3年次	福岡県福岡市 東区馬出3丁目 1番1号	
薬学部	創薬科学科	4	50		200	学士(創薬科学) 学士(薬学)	平成18年4月 第1年次	福岡県福岡市 東区馬出3丁目 1番1号	
	臨床薬学科	6	30		180	学士(学術)	同上		
工学部	建築学科	4	60		240	学士(工学) 学士(学術)	昭和29年4月 第1年次	福岡県福岡市 西区元岡 744番地	
	電気情報工学科	4	158		632		平成8年4月 第1年次		
	物質科学工学科	4	168		672		平成9年4月 第1年次		
	地球環境工学科	4	150		600		平成10年4月 第1年次		
	エネルギー・科学科	4	99		396		同上		
	機械航空工学科	4	169		676		平成11年4月 第1年次		
芸術工学部	環境設計学科	4	38		152	学士(芸術工学) 学士(学術)	平成16年4月 第1年次	福岡県福岡市 南区塩原4丁目 9番1号	
	工業設計学科	4	48		192		同上		
	画像設計学科	4	38		152		同上		
	音響設計学科	4	38		152		同上		
	芸術情報設計学科	4	40		160		同上		
農学部	生物資源環境学科	4	229		916	学士(農学) 学士(学術)	平成10年4月 第1年次	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 10番1号	
	計		2,556 (2,551)	3年次 30(30)	10,684 (10,654)				

新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	備考		
		年	人	年次人	人						
人文科学府	人文基礎専攻							福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号			
	修士課程	2	16		32	修士(文学)	平成12年4月 第1年次				
	博士後期課程	3	8		24						
	歴史空間論専攻					博士(文学)	同上				
	修士課程	2	20		40						
	博士後期課程	3	10		30						
	言語・文学専攻						同上				
	修士課程	2	20		40						
	博士後期課程	3	10		30						
	比較社会文化学府									福岡県福岡市 西区元岡 744番地	
	日本社会文化専攻					修士(比較社会文化)	平成12年4月 第1年次				
	修士課程	2	24		48						
博士後期課程	3	20		60	修士(理学)	同上					
国際社会文化専攻					博士(比較社会文化)						
修士課程	2	26		52							
博士後期課程	3	20		60	博士(理学)						
人間環境学府							福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号				
都市共生デザイン専攻					修士(人間環境学)	平成12年4月 第1年次					
修士課程	2	20		40							
博士後期課程	3	5		15	修士(文学)	同上					
人間共生システム専攻					修士(教育学)						
修士課程	2	11		22	修士(心理学)	同上					
博士後期課程	3	9		27	修士(工学)						
行動システム専攻						同上					
修士課程	2	17		34	博士(人間環境学)						
博士後期課程	3	10		30							
教育システム専攻					博士(文学)	平成17年4月 第1年次					
修士課程	2	19		38	博士(教育学)						
博士後期課程	3	9		27	博士(心理学)						
空間システム専攻					博士(工学)	平成12年4月 第1年次					
修士課程	2	28		56	(実践臨床)						
博士後期課程	3	7		21	心理学専攻 は臨床心理士(専門職))	平成17年4月 第1年次					
実践臨床心理学専攻 専門職学位課程	2	30		60							
法学府							福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号	8月届出済み  法政理論専攻 M1:16人 (うちYLP 10人) M2:6人  平成21年度より学生募集停止 (基礎法学専攻、 公法・社会法学専攻、 民刑事法学専攻、 国際関係法学専攻、 政治学専攻)			
法政理論専攻					修士(法学)	平成22年4月 第1年次					
修士課程	2	72		134							
博士後期課程	3	17		51	博士(法学)						
基礎法学専攻						平成12年4月 第1年次					
修士課程	2	0		0							
博士後期課程	3	0		0							
公法・社会法学専攻						同上					
修士課程	2	0		0							
博士後期課程	3	0		0							
民刑事法学専攻						同上					
修士課程	2	0		0							
博士後期課程	3	0		0							
国際関係法学専攻						同上					
修士課程	2	0		0							
博士後期課程	3	0		0							
政治学専攻						同上					
修士課程	2	0		0							
博士後期課程	3	0		0							
法務学府							福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号				
実務法学専攻 専門職学位課程	3	100		300	法務博士(専門職)	平成16年4月 第1年次					
経済学府							福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号				
経済工学専攻					修士(経済学)	平成12年4月 第1年次					
修士課程	2	20		40							
博士後期課程	3	10		30	博士(経済学)						
経済システム専攻						平成15年4月 第1年次					
修士課程	2	27		54	(産業マネジメント専攻は経営修士(専門職))						
博士後期課程	3	14		42		同上					
産業マネジメント専攻 専門職学位課程	2	45		90							

理学府 物理学専攻 修士課程 博士後期課程 化学専攻 修士課程 博士後期課程 基礎粒子系科学専攻 修士課程 博士後期課程 分子科学専攻 修士課程 博士後期課程 凝縮系科学専攻 修士課程 博士後期課程 地球惑星科学専攻 修士課程 博士後期課程 生物科学専攻 修士課程 博士後期課程					修士(理学) 博士(理学)	平成20年4月 第1年次 同上 同上 平成12年4月 第1年次 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 10番1号	平成20年度より学 生募集停止 (基礎粒子系科学専 攻、分子科学専攻、 凝縮系科学専攻、 生物科学専攻)				
	2	41		82								
	3	14		42								
	2	62		124								
	3	19		57								
	2	0		0								
	3	0		0								
	2	0		0								
	3	0		0								
	2	0		0								
	3	0		0								
	2	41		82								
	3	14		42								
	2	0		0								
	3	0		0								
	数理学府 数理学専攻 修士課程 博士後期課程								修士(数理学) 修士(技術数 理学) 博士(数理学) 博士(機能数 理学)	平成12年4月 第1年次	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 10番1号	
2		54		108								
3		20		60								
システム生命科学府 システム生命科学専攻 博士課程					修士(システ ム生命科学) 修士(理学) 修士(工学) 修士(情報科学)  博士(システ ム生命科学) 博士(理学) 博士(工学) 博士(情報科学)	平成15年4月 第1年次	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 10番1号					
	5	54		270								
医学系学府 医学専攻 博士課程 機能制御医学専攻 博士課程 生殖発達医学専攻 博士課程 病態医学専攻 博士課程 臓器機能医学専攻 博士課程 分子常態医学専攻 博士課程 環境社会医学専攻 博士課程 医科学専攻 修士課程 保健学専攻 修士課程 博士後期課程 医療経営・管理学専攻 専門職学位課程					修士(医科学) 修士(看護学) 修士(保健学)  博士(医学) 博士(看護学) 博士(保健学)     0(医療経営・管理 学専攻は医療経 営・管理学修士 (専門職))  40 40 30 40	平成20年4月 第1年次 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上 平成15年4月 第1年次 平成19年4月 第1年次 平成21年4月 第1年次 平成13年4月 第1年次	福岡県福岡市 東区馬出3丁目 1番1号	平成20年度より学 生募集停止 (機能制御医学専攻、 生殖発達医学専攻、 病態医学専攻、臓 器機能医学専攻、 分子常態医学専攻、 環境社会医学専攻)				
	4	107		428								
	4	0		0								
	4	0		0								
	4	0		0								
	4	0		0								
	4	0		0								
	4	0		0								
	2	20		40								
	2	20		40								
	3	10		30								
	2	20		40								
	歯学府 歯学専攻 博士課程								博士(歯学) 博士(臨床歯学) 博士(学術)	平成12年4月 第1年次	福岡県福岡市 東区馬出3丁目 1番1号	
		4	43			172						

薬学府							福岡県福岡市 東区馬出3丁目 1番1号	6月届出済み
創薬科学専攻 修士課程	2	55		110	修士(創薬科学)	平成22年4月 第1年次		平成21年度より学 生募集停止 (医療科学専攻、 創薬科学専攻)
医療薬科学専攻 修士課程	2	0		0		平成12年4月 第1年次		
博士後期課程	3	0		0		同上		
創薬科学専攻 修士課程	2	0		0				
博士後期課程	3	0		0				
工学府							福岡県福岡市 西区元岡 744番地	
物質創造工学専攻 修士課程	2	21		42	修士(工学)	平成12年4月 第1年次		6月届出済み
博士後期課程	3	10		30		同上		
物質プロセス工学専攻 修士課程	2	19		38	博士(工学)	同上		
博士後期課程	3	9		27		同上		
材料物性工学専攻 修士課程	2	19		38		同上		
博士後期課程	3	7		21		同上		
化学システム工学専攻 修士課程	2	21		42		同上		
博士後期課程	3	10		30		同上		
建設システム工学専攻 修士課程	2	17		34		同上		
博士後期課程	3	8		24		同上		
都市環境システム工学専攻 修士課程	2	19		38		同上		
博士後期課程	3	8		24		同上		
海洋システム工学専攻 修士課程	2	17		34		同上		
博士後期課程	3	8		24		同上		
地球資源システム工学専攻 修士課程	2	17		34		同上		
博士後期課程	3	8		24		同上		
エネルギー・量子工学専攻 修士課程	2	25		50		同上		
博士後期課程	3	12		36		同上		
機械工学専攻 修士課程	2	62		124		平成22年4月 第2年次		
博士後期課程	3	19		57		同上		
水素エネルギーシステム専攻 修士課程	2	30		60		同上		
博士後期課程	3	9		27		同上		
機械科学専攻 修士課程	2	0		0		平成12年4月 第1年次		
博士後期課程	3	0		0		同上		
知能機械システム専攻 修士課程	2	0		0		同上		
博士後期課程	3	0		0		同上		
航空宇宙工学専攻 修士課程	2	26		52		同上		
博士後期課程	3	12		36		同上		
芸術工学府							福岡県福岡市 南区塩原4丁目 9番1号	
芸術工学専攻 修士課程	2	92		184	修士(芸術工学)	平成15年4月 第1年次(平成 16年4月学生 受入)		6月届出済み
博士後期課程	3	25		75	修士(芸術工学)			
デザインストラテジ・専攻 修士課程	2	28		56	博士(工学)	平成18年4月 第1年次		
博士後期課程	3	5		15		平成20年4月 第1年次		
システム情報科学府							福岡県福岡市 西区元岡 744番地	
情報学専攻 修士課程	2	40		80	修士(情報科学)	平成21年4月 第1年次		6月届出済み
博士後期課程	3	14		42	修士(理学)			
情報知能工学専攻 修士課程	2	45		90	修士(工学)	平成21年4月 第1年次		
博士後期課程	3	15		45	修士(学術)			
					博士(情報科学)			同上



電気電子工学専攻				博士(理学)	平成21年4月 第1年次	同上	
修士課程	2	55	110	博士(工学)			
博士後期課程	3	16	48	博士(学術)			
情報理学専攻							平成21年度より学 生募集停止 (情報理学専攻、知 能システム学専攻、 情報工学専攻、電気 電子システム工学 専攻、電子デバイス 工学専攻)
修士課程	2	0	0				
博士後期課程	3	0	0				
知能システム学専攻							
修士課程	2	0	0				
博士後期課程	3	0	0				
情報工学専攻							
修士課程	2	0	0				
博士後期課程	3	0	0				
電気電子システム工学専攻							
修士課程	2	0	0				
博士後期課程	3	0	0				
電子デバイス工学専攻							
修士課程	2	0	0				
博士後期課程	3	0	0				
総合理工学府						福岡県春日市 春日公園 6 丁目 1 番地	
量子プロセス理工学専攻					平成12年4月 第1年次		
修士課程	2	37	74	修士(理学)			
博士後期課程	3	14	42	修士(工学)			
物質理工学専攻				修士(学術)	同上		
修士課程	2	37	74				
博士後期課程	3	14	48	博士(理学)			
先端エネルギー理工学専攻				博士(工学)	同上		
修士課程	2	34	68	博士(学術)			
博士後期課程	3	12	36				
環境エネルギー工学専攻					同上		
修士課程	2	26	52				
博士後期課程	3	9	27				
大気海洋環境システム学専攻					同上		
修士課程	2	30	60				
博士後期課程	3	11	33				
生物資源環境科学府						福岡県福岡市 東区箱崎 6 丁目 1 0 番 1 号	6 月届出済み
資源生物学専攻				修士(農学)	平成22年4月 第1年次		
修士課程	2	50	100				
博士後期課程	3	19	57	博士(農学)			
環境農学専攻					同上		同上
修士課程	2	75	150				
博士後期課程	3	27	81				
農業資源経済学専攻					同上		同上
修士課程	2	13	26				
博士後期課程	3	5	15				
生命機能科学専攻					同上		同上
修士課程	2	106	212				
博士後期課程	3	12	36				
生物産業創成専攻					同上		同上
博士後期課程	3	14	42				
生物資源開発管理学専攻					平成12年4月 第1年次		平成21年度より学 生募集停止 (生物資源開発管理 学専攻、植物資源科 学専攻、生物機能科 学専攻、動物資源科 学専攻、農業資源経 済学専攻、生物環境 科学専攻、森林資源 科学専攻、遺伝子資 源工学専攻)
修士課程	2	0	0				
博士後期課程	3	0	0				
植物資源科学専攻					同上		
修士課程	2	0	0				
博士後期課程	3	0	0				
生物機能科学専攻					同上		
修士課程	2	0	0				
博士後期課程	3	0	0				
動物資源科学専攻					同上		
修士課程	2	0	0				
博士後期課程	3	0	0				
農業資源経済学専攻					同上		
修士課程	2	0	0				
博士後期課程	3	0	0				
生産環境科学専攻					同上		
修士課程	2	0	0				
博士後期課程	3	0	0				

森林資源科学専攻						同上		
修士課程	2	0		0				
博士後期課程	3	0		0				
遺伝子資源工学専攻						同上		
修士課程	2	0		0				
博士後期課程	3	0		0				
統合新領域学府								
ユ・ザ - 感性学専攻								
修士課程	2	30		60		平成21年4月	福岡県福岡市	
オ・トモ・ティフサイエンス専攻						第1年次	西区元岡	
修士課程	2	21		42		同上	7 4 4 番地	
博士後期課程	3	7		21				
計								
修士課程		1,625	0	3,240				
博士後期課程		565	0	1,701				
博士課程		204	0	870				
専門職学位課程		195	0	490				

教員組織の概要	学部等の名称	専任教員等					兼任 教員等	備考
		教授	准教授	講師	助教	計		
		助手						
新 設 分	医学部							
	医学科	35人 (35)	54人 (46)	50人 (50)	204人 (204)	343人 (335)	0人 (0)	187人 (187)
	生命科学科	7 (7)	8 (8)	1 (1)	7 (7)	23 (23)	0 (0)	21 (21)
	保健学科	25 (25)	11 (11)	7 (7)	16 (16)	59 (59)	0 (0)	78 (78)
	文学部							
	人文学科	25 (25)	19 (19)	3 (3)	0 (0)	47 (47)	0 (0)	37 (37)
	教育学部							
	教育学部	14 (14)	12 (12)	0 (0)	1 (1)	27 (27)	0 (0)	13 (13)
	法学部							
	法学部	28 (28)	28 (28)	0 (0)	4 (4)	60 (60)	0 (0)	18 (18)
	経済学部							
	経済・経営学科	13 (13)	11 (11)	1 (1)	0 (0)	25 (25)	0 (0)	0 (0)
	経済工学科	10 (10)	9 (9)	1 (1)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	6 (6)
	理学部							
	物理学科	14 (14)	12 (12)	0 (0)	12 (12)	38 (38)	1 (1)	5 (5)
	化学科	17 (17)	15 (15)	0 (0)	18 (18)	50 (50)	0 (0)	1 (1)
	地球惑星科学科	15 (15)	12 (12)	1 (1)	13 (13)	41 (41)	0 (0)	2 (2)
	数学科	31 (31)	16 (16)	0 (0)	9 (9)	56 (56)	0 (0)	0 (0)
	生物学科	11 (11)	12 (12)	0 (0)	16 (16)	39 (39)	0 (0)	5 (5)
	歯学部							
	歯学科	16 (16)	15 (15)	18 (18)	61 (61)	110 (110)	0 (0)	100 (100)
	薬学部							
	創薬科学科	6 (6)	7 (7)	0 (0)	6 (6)	19 (19)	0 (0)	5 (5)
	臨床薬学科	9 (9)	11 (11)	0 (0)	12 (12)	32 (32)	0 (0)	10 (10)
	工学部							
	建築学科	9 (9)	10 (10)	1 (1)	5 (5)	25 (25)	0 (0)	25 (25)
	電気情報工学科	33 (33)	33 (33)	0 (0)	0 (0)	66 (66)	0 (0)	19 (19)
	物質科学工学科	32 (32)	31 (31)	0 (0)	38 (38)	101 (101)	0 (0)	38 (38)
	地球環境工学科	24 (24)	26 (26)	0 (0)	28 (28)	78 (78)	0 (0)	19 (19)
	エネルギー - 科学科	33 (33)	32 (32)	0 (0)	30 (30)	95 (95)	0 (0)	13 (13)
機械航空工学科	39 (39)	25 (25)	2 (2)	34 (34)	100 (100)	0 (0)	19 (19)	
芸術工学部								
環境設計学科	7 (7)	6 (6)	0 (0)	3 (3)	16 (16)	0 (0)	24 (24)	
工業設計学科	8 (8)	7 (7)	0 (0)	3 (3)	18 (18)	0 (0)	20 (20)	
画像設計学科	7 (7)	6 (6)	1 (1)	4 (4)	18 (18)	0 (0)	14 (14)	
音響設計学科	9 (9)	6 (6)	0 (0)	3 (3)	18 (18)	0 (0)	24 (24)	
芸術情報設計学科	7 (7)	7 (7)	0 (0)	3 (3)	17 (17)	0 (0)	17 (17)	

農学部								
生物資源環境学科		52 (52)	64 (64)	1 (1)	34 (34)	151 (151)	0 (0)	20 (20)
人文科学府 人文基礎専攻	M	7 (7)	5 (5)	2 (2)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	13 (13)
	D	7 (7)	5 (5)	2 (2)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	0 (0)
歴史空間論専攻	M	9 (9)	7 (7)	1 (1)	0 (0)	17 (17)	0 (0)	16 (16)
	D	9 (9)	7 (7)	1 (1)	0 (0)	17 (17)	0 (0)	0 (0)
言語・文学専攻	M	9 (9)	7 (7)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	14 (14)
	D	9 (9)	7 (7)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	0 (0)
比較社会文化学府 日本社会文化専攻	M	19 (19)	15 (15)	1 (1)	1 (1)	36 (36)	0 (0)	7 (7)
	D	19 (19)	15 (15)	1 (1)	1 (1)	36 (36)	0 (0)	2 (2)
国際社会文化専攻	M	20 (20)	10 (10)	0 (0)	2 (2)	32 (32)	0 (0)	4 (4)
	D	20 (20)	10 (10)	0 (0)	2 (2)	32 (32)	0 (0)	0 (0)
人間環境学府 都市共生デザイン専攻	M	5 (5)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	5 (5)
	D	5 (5)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	0 (0)
人間共生システム専攻	M	4 (4)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	5 (5)
	D	8 (8)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	0 (0)
行動システム専攻	M	6 (6)	7 (7)	1 (1)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	2 (2)
	D	8 (8)	8 (8)	1 (1)	0 (0)	17 (17)	0 (0)	0 (0)
教育システム専攻	M	8 (8)	11 (11)	0 (0)	0 (0)	19 (19)	0 (0)	3 (3)
	D	6 (6)	8 (8)	1 (1)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	0 (0)
空間システム専攻	M	7 (7)	6 (6)	1 (1)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	3 (3)
	D	6 (6)	6 (6)	1 (1)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	0 (0)
実践臨床心理学専攻	P	6 (6)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	5 (5)
法学府 基礎法学専攻	M	6 (6)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	4 (4)
	D	6 (6)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	3 (3)
公法・社会法学専攻	M	2 (2)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	4 (4)
	D	5 (5)	6 (6)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	4 (4)
民刑事法学専攻	M	4 (4)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	3 (3)
	D	8 (8)	11 (11)	0 (0)	0 (0)	19 (19)	0 (0)	3 (3)
国際関係法学専攻	M	5 (5)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	11 (11)
	D	7 (7)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	11 (11)
政治学専攻	M	5 (5)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	6 (6)
	D	5 (5)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	6 (6)
法務学府 実務法学専攻	P	23 (23)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	26 (26)	0 (0)	36 (36)
経済学府 経済工学専攻	M	10 (10)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	6 (6)
	D	10 (10)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	6 (6)

経済システム専攻	M	12 (12)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	22 (22)	0 (0)	0 (0)
	D	15 (15)	11 (11)	0 (0)	0 (0)	26 (26)	0 (0)	0 (0)
産業マネジメント専攻	P	11 (11)	6 (6)	0 (0)	2 (2)	19 (19)	0 (0)	7 (7)
理学府 物理学専攻	M	14 (14)	12 (12)	0 (0)	11 (11)	37 (37)	0 (0)	8 (8)
	D	14 (14)	12 (12)	0 (0)	11 (11)	37 (37)	0 (0)	0 (0)
化学専攻	M	15 (15)	15 (15)	3 (3)	13 (13)	46 (46)	0 (0)	8 (8)
	D	15 (15)	15 (15)	3 (3)	13 (13)	46 (46)	0 (0)	0 (0)
地球惑星科学専攻	M	16 (16)	14 (14)	1 (1)	10 (10)	41 (41)	0 (0)	4 (4)
	D	16 (16)	14 (14)	1 (1)	10 (10)	41 (41)	0 (0)	0 (0)
数理学府 数理学専攻	M	31 (31)	23 (23)	0 (0)	12 (12)	66 (66)	0 (0)	11 (11)
	D	31 (31)	23 (23)	0 (0)	8 (8)	62 (62)	0 (0)	0 (0)
システム生命科学府 システム生命科学専攻	D	30 (30)	24 (24)	0 (0)	28 (28)	82 (82)	1 (1)	10 (10)
医学系学府 医学専攻	D	45 (45)	51 (51)	38 (38)	60 (60)	194 (194)	0 (0)	38 (38)
医科学専攻	M	21 (21)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	28 (28)	0 (0)	5 (5)
保健学専攻	M	15 (15)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	22 (22)
	D	15 (15)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	1 (1)
医療経営・管理学専攻	P	9 (9)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	13 (13)	0 (0)	11 (11)
歯学府 歯学専攻	D	17 (17)	15 (15)	14 (14)	4 (4)	50 (50)	0 (0)	41 (41)
工学府 物質創造工学専攻	M	9 (9)	6 (6)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	21 (21)
	D	9 (9)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	0 (0)
物質プロセス工学専攻	M	8 (8)	6 (6)	1 (1)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	3 (3)
	D	8 (8)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	0 (0)
材料物性工学専攻	M	8 (8)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	0 (0)
	D	7 (7)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	0 (0)
化学システム工学専攻	M	8 (8)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	2 (2)
	D	8 (8)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	0 (0)
建設システム工学専攻	M	5 (5)	7 (7)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	3 (3)
	D	5 (5)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	0 (0)
都市環境システム工学専攻	M	7 (7)	6 (6)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	2 (2)
	D	7 (7)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	0 (0)
海洋システム工学専攻	M	7 (7)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	1 (1)
	D	7 (7)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	0 (0)
地球資源システム工学専攻	M	6 (6)	7 (7)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	3 (3)
	D	6 (6)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	0 (0)
エネルギー量子工学専攻	M	10 (10)	9 (9)	0 (0)	0 (0)	19 (19)	0 (0)	10 (10)
	D	10 (10)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	0 (0)

機械科学専攻	M	12 (12)	12 (12)	0 (0)	0 (0)	24 (24)	0 (0)	4 (4)
	D	12 (12)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	0 (0)
知能機械システム専攻	M	11 (11)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	21 (21)	0 (0)	3 (3)
	D	10 (10)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	0 (0)
航空宇宙工学専攻	M	11 (11)	8 (8)	1 (1)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	4 (4)
	D	11 (11)	7 (7)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	0 (0)
芸術工学府 芸術工学専攻	M	33 (33)	25 (25)	0 (0)	7 (7)	65 (65)	0 (0)	25 (25)
	D	34 (34)	14 (14)	0 (0)	0 (0)	48 (48)	0 (0)	25 (25)
デザインストラテジー専攻	M	5 (5)	5 (5)	1 (1)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	16 (16)
	D	9 (9)	7 (7)	1 (1)	0 (0)	17 (17)	0 (0)	15 (15)
システム情報科学府 情報学専攻	M	10 (10)	9 (9)	0 (0)	0 (0)	19 (19)	0 (0)	5 (5)
	D	11 (11)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	0 (0)
情報知能工学専攻	M	8 (8)	12 (12)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	24 (24)
	D	7 (7)	9 (9)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	0 (0)
電気電子工学専攻	M	12 (12)	13 (13)	0 (0)	0 (0)	25 (25)	0 (0)	8 (8)
	D	11 (11)	7 (7)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	0 (0)
総合理工学府 量子プロセス理工学専攻	M	9 (9)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	19 (19)	0 (0)	6 (6)
	D	10 (10)	11 (11)	0 (0)	0 (0)	21 (21)	0 (0)	6 (6)
物質理工学専攻	M	11 (11)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	21 (21)	0 (0)	9 (9)
	D	11 (11)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	21 (21)	0 (0)	9 (9)
先端エネルギー理工学専攻	M	10 (10)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	3 (3)
	D	10 (10)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	3 (3)
環境エネルギー工学専攻	M	6 (6)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	0 (0)
	D	6 (6)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	0 (0)
大気海洋環境システム学専攻	M	9 (9)	11 (11)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	2 (2)
	D	9 (9)	11 (11)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	2 (2)
生物資源環境科学府 生物資源開発管理学専攻	M	8 (8)	8 (8)	0 (0)	6 (6)	22 (22)	0 (0)	4 (4)
	D	8 (8)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	0 (0)
植物資源科学専攻	M	10 (10)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	4 (4)
	D	10 (10)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	0 (0)
生物機能科学専攻	M	11 (11)	13 (13)	0 (0)	0 (0)	24 (24)	0 (0)	4 (4)
	D	9 (9)	11 (11)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	0 (0)
動物資源科学専攻	M	6 (6)	7 (7)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	3 (3)
	D	6 (6)	7 (7)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	0 (0)
農業資源経済学専攻	M	4 (4)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	2 (2)
	D	4 (4)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	0 (0)

生産環境科学専攻	M	5 (5)	6 (6)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	0 (0)
	D	5 (5)	6 (6)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	0 (0)
森林資源科学専攻	M	11 (11)	14 (14)	0 (0)	0 (0)	25 (25)	0 (0)	5 (5)
	D	11 (11)	14 (14)	0 (0)	0 (0)	25 (25)	0 (0)	0 (0)
遺伝子資源工学専攻	M	8 (8)	5 (5)	1 (1)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	1 (1)
	D	6 (6)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	0 (0)
統合新領域学府 ユーザー感性学専攻	M	10 (10)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	14 (14)
オートモーティブサイエンス専攻	M	8 (8)	6 (6)	0 (0)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	51 (51)
	D	6 (6)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	2 (2)
計	学部	536 (536)	505 (497)	87 (87)	564 (564)	1,692 (1,684)	1 (1)	740 (740)
	大学院 修士	546 (546)	460 (460)	17 (17)	62 (62)	1,085 (1,085)	0 (0)	406 (406)
	博士後期	527 (527)	375 (375)	13 (13)	45 (45)	960 (960)	0 (0)	98 (98)
	博士	92 (92)	90 (90)	52 (52)	92 (92)	326 (326)	1 (1)	89 (89)
	専門職	49 (49)	15 (15)	0 (0)	3 (3)	67 (67)	0 (0)	59 (59)





既設大学等の状況	大学の名称	九州大学							備考
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	
	文学部 人文学科	4	160		640	学士(文学) 学士(学術)	1.03	平成12年度	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号
	教育学部	4	50		200	学士(教育学) 学士(学術)	1.06	昭和24年度	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号
	法学部	4	200		800	学士(法学) 学士(学術)	1.03	昭和24年度	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号
	経済学部 経済・経営学科	4	150	3年次 10	620	学士(経済学) 学士(学術)	1.06	平成12年度	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号
	経済工学科	4	90	3年次 10	380		1.11	昭和52年度	
	理学部 物理学科	4	59		236	学士(理学)	1.10	昭和24年度	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 10番1号
	化学科	4	67		268	学士(学術)	1.07	"	
	地球惑星科学科	4	48		192		1.05	平成2年度	
	数学科	4	54	3年次 5	226		1.07	昭和24年度	
	生物学科	4	49		196		1.09	"	
	医学部 医学科	6	105		605	学士(医学)	1.02	昭和24年度	福岡県福岡市 東区馬出3丁目 1番1号
	生命科学科	4	12		36	学士(生命医科学)	1.25	平成19年度	
	保健学科	4	137		555	学士(看護学) 学士(保健学) 学士(学術)	1.05	平成14年度 (平成15年4 月学生受入)	
	歯学部 歯学科	6	55	3年次 5	350	学士(歯学)	1.04	昭和42年度	福岡県福岡市 東区馬出3丁目 1番1号
	薬学部 創薬科学科	4	50		200	学士(創薬科学)	1.09	平成18年度	福岡県福岡市 東区馬出3丁目 1番1号
	臨床薬学科	6	30		120	学士(薬学) 学士(学術)	1.06	同上	
	工学部 建築学科	4	60		240	学士(工学)	1.07	昭和29年度	福岡県福岡市 西区元岡 744番地
	電気情報工学科	4	158		632	学士(学術)	1.07	平成8年度	
	物質科学工学科	4	168		672		1.09	平成9年度	
	地球環境工学科	4	150		600		1.03	平成10年度	
	工ネルギー科学科	4	99		396		1.06	"	
	機械航空工学科	4	169		676		1.08	平成11年度	
	芸術工学部 環境設計学科	4	38		152	学士(芸術工 学)	1.07	平成15年度 (平成16年4 月学生受入)	福岡県福岡市 南区塩原4丁目 9番1号
	工業設計学科	4	48		192	学士(学術)	1.07		
	画像設計学科	4	38		152		1.05		
	音響設計学科	4	38		152		1.07		
	芸術情報設計学科	4	40		160		1.06		
	農学部 生物資源環境学科	4	229		916	学士(農学) 学士(学術)	1.04	平成10年度	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 10番1号
	人文科学府 人文基礎専攻	年	人	年次 人	人		倍	平成12年度	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号
	修士課程	2	16		32	修士(文学)	0.43		
	博士後期課程	3	8		24		0.66		
	歴史空間論専攻					博士(文学)			
	修士課程	2	20		40		0.52		
	博士後期課程	3	10		30		0.40		
	言語・文学専攻								
	修士課程	2	20		40		0.92		
	博士後期課程	3	10		30		0.93		
	比較社会文化学府 日本社会文化専攻					修士(比較社 会文化)		平成12年度	福岡県福岡市 西区元岡 744番地
	修士課程	2	24		48		1.39		
	博士後期課程	3	20		60	修士(理学)	1.06		

国際社会文化専攻 修士課程 博士後期課程	2 3	26 20		52 60	博士(比較社会文化) 博士(理学)	0.69 0.48			
人間環境学府 都市共生デザイン専攻 修士課程 博士後期課程 人間共生システム専攻 修士課程 博士後期課程 行動システム専攻 修士課程 博士後期課程 教育システム専攻 修士課程 博士後期課程 空間システム専攻 修士課程 博士後期課程 実践臨床心理学専攻 専門職学位課程	2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2	20 5 11 9 17 10 19 9 28 7 30		40 17 22 27 34 30 38 27 56 23 60	修士(人間環境学) 修士(文学) 修士(教育学) 修士(心理学) 修士(工学) 博士(人間環境学) 博士(文学) 博士(教育学) 博士(心理学) 博士(工学) (実践臨床心理学専攻は臨床心理士(専門職))	1.05 1.01 0.99 1.62 1.05 1.03 1.02 0.73 1.35 0.36 0.98	平成12年度 " " 平成17年度 平成12年度 平成17年度	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号	
法学府 基礎法学専攻 修士課程 博士後期課程 公法・社会法学専攻 修士課程 博士後期課程 民刑事法学専攻 修士課程 博士後期課程 国際関係法学専攻 修士課程 博士後期課程 政治学専攻 修士課程 博士後期課程	2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3	12 6 10 5 15 7 16 4 7 3		24 18 20 15 30 21 22 12 14 9	修士(法学) 博士(法学)	0.16 0.33 0.75 0.53 0.46 0.52 0.43 0.33 0.64 0.55	平成12年度	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号	国際関係法学専攻 M1:16人 (うちYLP 10人) M2:6人
法務学府 実務法学専攻 専門職学位課程	3	100		300	法務博士(専門職)	1.01	平成16年度	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号	
経済学府 経済工学専攻 修士課程 博士後期課程 経済システム専攻 修士課程 博士後期課程 産業マネジメント専攻 専門職学位課程	2 3 2 3 2 3	20 10 27 14 45		40 30 54 42 90	修士(経済学) 博士(経済学) (産業マネジメント専攻は経営修士(専門職))	1.02 0.76 0.86 0.97 0.96	平成12年度 平成15年度 "	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 19番1号	
理学府 物理学専攻 修士課程 博士後期課程 化学専攻 修士課程 博士後期課程 基礎粒子系科学専攻 修士課程 博士後期課程 分子科学専攻 修士課程 博士後期課程 凝縮系科学専攻 修士課程 博士後期課程 地球惑星科学専攻 修士課程	2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2	41 14 62 19 - - - - - - 41		82 28 124 38 - - - - 82	修士(理学) 博士(理学)	1.01 0.57 1.05 0.68 - - - - 0.94	平成20年度 " 平成12年度 " 平成12年度 "	福岡県福岡市 東区箱崎6丁目 10番1号	平成20年度より学生募集停止 (基礎粒子系科学専攻、分子科学専攻、凝縮系科学専攻、生物科学専攻)

博士後期課程	3	14		44		0.70	"		
生物学専攻									
修士課程	2	-		-		-			
博士後期課程	3	-		-		-			
数理学府					修士(数理学)		平成12年度	福岡県福岡市	
数理学専攻					修士(技術数			東区箱崎6丁目	
修士課程	2	54		108	理学)	1.07		10番1号	
博士後期課程	3	20		80	博士(数理学)	0.59			
					博士(機能数				
					理学)				
システム生命科学府					修士(システム		平成15年度	福岡県福岡市	
システム生命科学専攻					修士(理学)	1.43		東区箱崎6丁目	
博士課程	5	54		222	修士(工学)			10番1号	
					修士(情報科				
					学)				
					博士(システム				
					博士(理学)				
					博士(工学)				
					博士(情報科				
					学)				
医学系学府					修士(医科学)		平成20年度	福岡県福岡市	平成20年度より
医学専攻					修士(看護学)	1.15		東区馬出3丁目	学生募集停止
博士課程	4	107		214	修士(保健学)			1番1号	(機能制御医学
機能制御医学専攻					博士(医学)	-			専攻、生殖発達
博士課程	4	-		-	博士(看護学)	-			医学専攻、病態
生殖発達医学専攻					博士(保健学)	-			医学専攻、臓器
博士課程	4	-		-		-			機能医学専攻、
病態医学専攻						-			分子常態医学専
博士課程	4	-		-		-			攻、環境社会医
臓器機能医学専攻						-			学専攻)
博士課程	4	-		-		-			
分子常態医学専攻						-			
博士課程	4	-		-		-			
環境社会医学専攻						-			
博士課程	4	-		-	(医療経営・	-	平成15年度		
医科学専攻					管理学専攻は	1.15			
修士課程	2	20		40	医療経営・管				
保健学専攻					理学修士(専	1.05	平成19年度		
修士課程	2	20		40	門職))				
博士後期課程	3	10		10		1.10	平成21年度		
医療経営・管理学専攻						1.02	平成13年度		
専門職学位課程	2	20		40					
歯学府					博士(歯学)		平成12年度	福岡県福岡市	
歯学専攻					博士(臨床歯	0.99		東区馬出3丁目	
博士課程	4	43		172	学)			1番1号	
					博士(学術)				
薬学府							平成12年度	福岡県福岡市	
医療薬科学専攻					修士(薬学)	1.05		東区馬出3丁目	
修士課程	2	30		60		0.85		1番1号	
博士後期課程	3	14		42	博士(薬学)				
創薬科学専攻						1.52			
修士課程	2	25		50		0.83			
博士後期課程	3	12		36					
工学府					修士(工学)	2.11	平成12年度	福岡県福岡市	
物質創造工学専攻						1.10		西区元岡	
修士課程	2	21		42	博士(工学)			744番地	
博士後期課程	3	10		30					
物質プロセス工学専攻						1.78			
修士課程	2	19		38		0.77			
博士後期課程	3	9		27					
材料物性工学専攻						2.07			
修士課程	2	19		38		0.82			
博士後期課程	3	7		25					
化学システム工学専攻									

修士課程	2	21		42		1.85			
博士後期課程	3	10		30		0.70			
建設システム工学専攻									
修士課程	2	17		34		1.49			
博士後期課程	3	8		24		0.41			
都市環境システム工学専攻									
修士課程	2	19		38		1.65			
博士後期課程	3	8		26		0.68			
海洋システム工学専攻									
修士課程	2	17		34		1.55			
博士後期課程	3	8		24		0.70			
地球資源システム工学専攻									
修士課程	2	17		34		1.40			
博士後期課程	3	8		24		0.74			
エネルギー量子工学専攻									
修士課程	2	25		50		1.18			
博士後期課程	3	12		36		0.57			
機械科学専攻									
修士課程	2	37		74		1.53			
博士後期課程	3	15		49		0.76			
知能機械システム専攻									
修士課程	2	27		54		1.59			
博士後期課程	3	13		39		0.79			
航空宇宙工学専攻									
修士課程	2	26		52		1.19			
博士後期課程	3	12		38		0.77			
芸術工学府									
芸術工学専攻					修士(芸術工			福岡県福岡市	
修士課程	2	92		184	学)	1.15	平成15年度(平	南区塩原4丁目	
博士後期課程	3	25		70	修士(デザイン	1.09	成16年4月学生	9番1号	
デザインストラテジー専攻					ソストラテジー)		受入)		
修士課程	2	28		56	博士(芸術工	1.46	平成18年度		
博士後期課程	3	5		10	学)	1.70	平成20年度		
博士(工学)									
システム情報科学府									
情報学専攻					修士(情報科		平成21年度	福岡県福岡市	
修士課程	2	40		40	学)	1.22		西区元岡	平成21年度より
博士後期課程	3	14		14	修士(理学)	0.50		744番地	学生募集停止
情報知能工学専攻					修士(工学)		平成21年度		(情報理学専
修士課程	2	45		45	修士(学術)	1.33			攻、知能システ
博士後期課程	3	15		15	修士(学術)	0.40			ム学専攻、情報
電気電子工学専攻					博士(情報科		平成21年度		工学専攻、電気
修士課程	2	55		55	学)	1.43			電子システム工
博士後期課程	3	16		16	博士(理学)	0.25			学専攻、電子デ
情報理学専攻					博士(工学)				バイス工学専
修士課程	2	-		-	博士(学術)	-			攻)
博士後期課程	3	-		-		-			
知能システム学専攻									
修士課程	2	-		-		-			
博士後期課程	3	-		-		-			
情報工学専攻									
修士課程	2	-		-		-			
博士後期課程	3	-		-		-			
電気電子システム工学専攻									
修士課程	2	-		-		-			
博士後期課程	3	-		-		-			
電子デバイス工学専攻									
修士課程	2	-		-		-			
博士後期課程	3	-		-		-			
総合理工学府							平成12年度	福岡県春日市	
量子プロセス理工学専攻					修士(理学)	1.66		春日公園6丁目	
修士課程	2	37		74	修士(工学)	0.53		1番地	
博士後期課程	3	14		48	修士(学術)				
物質理工学専攻									
修士課程	2	37		74		1.51			

博士後期課程	3	14		48	博士(理学)	0.57			
先端エネルギー理工学専攻					博士(工学)				
修士課程	2	34		68	博士(学術)	1.12			
博士後期課程	3	12		44		0.28			
環境エネルギー工学専攻									
修士課程	2	26		52		1.30			
博士後期課程	3	9		33		0.23			
大気海洋環境システム学専攻									
修士課程	2	30		60		0.78			
博士後期課程	3	11		39		0.17			
生物資源環境科学府							平成12年度	福岡県福岡市	
生物資源開発管理学専攻								東区箱崎6丁目	
修士課程	2	21		42	修士(農学)	0.80		10番1号	
博士後期課程	3	10		30		0.50			
植物資源科学専攻					博士(農学)				
修士課程	2	27		54		1.01			
博士後期課程	3	13		39		0.53			
生物機能科学専攻									
修士課程	2	22		44		2.40			
博士後期課程	3	11		33		1.05			
動物資源科学専攻									
修士課程	2	19		38		1.10			
博士後期課程	3	9		27		0.55			
農業資源経済学専攻									
修士課程	2	10		20		1.10			
博士後期課程	3	5		15		0.93			
生産環境科学専攻									
修士課程	2	17		34		1.40			
博士後期課程	3	8		24		0.37			
森林資源科学専攻									
修士課程	2	31		62		1.09			
博士後期課程	3	15		45		0.70			
遺伝子資源工学専攻									
修士課程	2	14		28		2.06			
博士後期課程	3	6		18		0.55			
統合新領域学府							平成21年度	福岡県福岡市	
ユーザー感性学専攻					修士(感性学)			西区元岡	
修士課程	2	30		30	修士(芸術工学)	1.23		744番地	
オートモーティブサイエンス専攻									
修士課程	2	21		21	修士(工学)	1.23			
博士後期課程	3	7		7	修士(オートモーティブサイエンス)	1.14			
					修士(学術)				
					博士(オートモーティブサイエンス)				
					博士(工学)				
					博士(学術)				



## 箱崎地区

〒812-8581 福岡市東区箱崎6丁目10番1号 Tel.092-642-2111 (代表)

## 病院地区

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1-1 Tel.092-641-1151 (代表)

## 筑紫地区

〒816-8580 春日市春日公園6丁目1番地 Tel.092-583-7555 (代表)

## 六本松地区

〒810-8560 福岡市中央区六本松4丁目2-1 Tel.092-726-4555 (代表)

## 大橋地区

〒815-8540 福岡市南区塩原4丁目9番1号 Tel.092-553-4400 (代表)

## 伊都地区

〒819-0395 福岡市西区元岡744番地 Tel.092-802-2708 (代表)

## その他の地区

生体防衛医学研究所附属病院	〒874-0838 大分県別府市大字鶴見宇鶴原 4546 Tel.0977-27-1600
理学府附属臨海実験所	〒863-2507 熊本県天草郡苓北町富岡 2231 Tel.0969-35-0003
理学研究院附属地震火山観測研究センター	〒855-0843 長崎県島原市新山 2-5643-29 Tel.0957-62-6621
薬学部附属薬用植物園	〒811-2415 福岡県粕屋郡篠栗町津波黒 394 Tel.092-947-0089
農学部附属農場	〒811-2307 福岡県粕屋郡和屋町大字原町 111 Tel.092-612-2862
農学部附属農場 (高原農業実験実習所)	〒878-0201 大分県竹田市久住町大字久住字鶴ヶ巻 4045-4 Tel.0974-76-1377
農学部附属演習林 (福岡演習林)	〒811-2415 福岡県粕屋郡篠栗町津波黒 394 Tel.092-948-3101
農学部附属演習林 (宮崎演習林)	〒883-0402 宮崎県東臼杵郡椎葉村大河内 949 Tel.0983-38-1116
農学部附属演習林 (北海道演習林)	〒089-3705 北海道足寄郡足寄町北 5 条 1-85 Tel.01562-5-2608
生物資源環境科学府附属水産実験所	〒811-3304 福岡県福津市津屋崎 2506 Tel.0940-52-0163
西新プラザ	〒814-0002 福岡市早良区西新 2-16 Tel.092-831-8104
東京オフィス	〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-2-3 Tel.03-3211-8825 丸の内仲通りビル 7 階 713 区



最寄り駅からの距離や交通機関が分かる図面（病院地区）

【病院地区交通図】

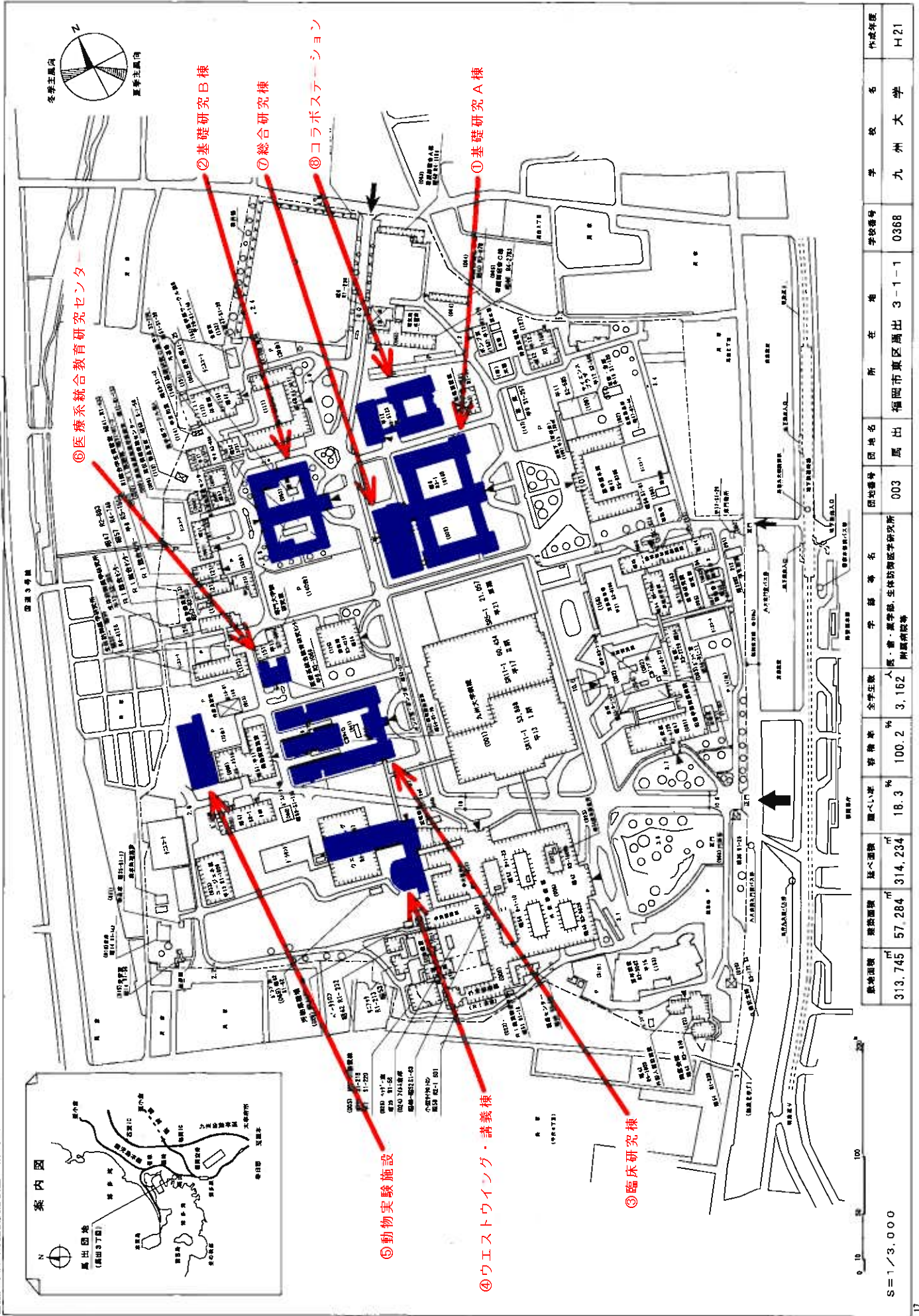


【病院地区へのアクセス方法】

空路	<ul style="list-style-type: none"> <li>福岡空港 → (地下鉄空港線) → 「中洲川端駅」、貝塚方面へ乗換 → (地下鉄箱崎線) → 「馬出九大病院前駅」</li> </ul>
J R	<ul style="list-style-type: none"> <li>「JR 博多駅」 → (地下鉄空港線) → 「中洲川端駅」、貝塚方面へ乗換 → (地下鉄箱崎線) → 「馬出九大病院前駅」</li> <li>「JR 博多駅」 → 「JR 吉塚駅」 で下車</li> </ul>
西鉄	<ul style="list-style-type: none"> <li>西鉄福岡駅 → (地下鉄) → 馬出九大病院前駅</li> </ul>
高速バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>天神バスセンター下車 → (地下鉄) → 「馬出九大病院前駅」</li> </ul>



配置図



敷地面積 313,745㎡	建築面積 57,284㎡	延べ面積 314,234㎡	園地率 18.3%	容積率 100.2%	全学生数 3,162名	学部等名 人医・薬学部、生体防衛医学研究所 附属病院等	団地番号 003	所在地 福岡市東区馬出3-1-1	学校番号 0368	学 校 名 九州大学	作成年度 H21
------------------	-----------------	------------------	--------------	---------------	----------------	-----------------------------------	-------------	---------------------	--------------	---------------	-------------

S=1/3,000

目次

- 第1章 総則（第1条～第6条）
- 第2章 入学、再入学、転学部、転入学及び編入学（第7条～第14条）
- 第3章 教育課程、卒業の認定等（第15条～第25条）
- 第4章 退学、転学、留学及び休学（第26条～第33条）
- 第5章 表彰、除籍及び懲戒（第34条～第37条）
- 第6章 検定料、入学料、授業料及び寄宿料（第38条～第42条）
- 第7章 科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、研究生及び専修生（第43条～第47条）

附則

第1章 総則

（趣旨）

第1条 この規則は、九州大学学則（平成16年度九大規則第1号）第3条第4項の規定に基づき、学部の修業年限、教育課程、学生の入学、退学、卒業その他の学生の修学に必要な事項を定めるものとする。

（修業年限等）

第2条 修業年限は、4年とする。

2 前項の規定にかかわらず、医学部医学科、歯学部及び薬学部臨床薬学科の修業年限は、6年とする。【学教法第87条】

3 本学の科目等履修生として一定の単位を修得した者が本学に入学する場合において、当該単位の修得により教育課程の一部を履修したと認められるときは、その単位数に応じて相当期間を修業年限の2分の1を超えない範囲で修業年限に通算することができる。

4 前項の修業年限の通算については、各学部において、これを定める。

（在学期間の限度）

第3条 在学期間の限度は、8年とする。

2 前項の規定にかかわらず、医学部医学科、歯学部及び薬学部臨床薬学科の在学期間の限度は、12年とする。

（定員）

第4条 各学部・学科の学生定員は、別表のとおりとする。

（学年及び学期）

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。【学教法規則第163条】

2 学期の区分は、各学部において定める。【大学設置基準第23条】

（休業日）

第6条 休業日（授業を行わない日）は、次のとおりとする。

日曜日及び土曜日

国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

本学記念日 5月11日

春季休業 4月1日から4月10日まで

夏季休業 8月1日から9月30日まで

冬季休業 12月26日から翌年1月7日まで

【大学設置基準第22条】

2 臨時の休業日は、その都度定める。

3 前2項の休業日において、特に必要がある場合には、授業を行うことがある。

第2章 入学、再入学、転学部、転入学及び編入学

（入学の時期）

第7条 学生の入学の時期は、学年の始めとする。ただし、各学部において、特に必要があり、かつ、教育上支障がないと認めるときは、学期の始めに入学させることができる。

【学教法規則第163条】

(入学資格)

第8条 九州大学(以下「本学」という。)に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規則(昭和26年文部省令第13号。以下この条において「旧規程」という。))による大学入学資格検定(以下この条において「旧検定」という。)に合格した者を含む。)
- (8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの **【学教法第90条、学教法規則第150条】**

2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する者であって、本学の定める分野において特に優れた資質を有すると認めるものを、本学に入学させることができる。

- (1) 高等学校に2年以上在学した者
- (2) 中等教育学校の後期課程、高等専門学校又は特別支援学校の高等部に2年以上在学した者
- (3) 外国において、学校教育における9年の課程に引き続く学校教育の課程に2年以上在学した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設(高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したものを含む。)の当該課程に2年以上在学した者
- (5) 前項第5号に規定する専修学校の高等課程に同号に規定する文部科学大臣が定める日以後において2年以上在学した者
- (6) 文部科学大臣が指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則第4条に定める試験科目の全部(試験の免除を受けた試験科目を除く。)について合格点を得た者(旧規程第4条に規定する受験科目の全部(旧検定の一部免除を受けた者については、その免除を受けた科目を除く。)について合格点を得た者を含む。)で17歳に達したもの

**【学教法第90条、学教法規則第153条、第154条】**

(入学の出願)

第9条 入学を志願する者は、所定の期日までに、入学志願票に、所定の入学検定料その他別に定める書類を添えて願い出なければならない。

(入学者選抜)

第10条 前条の入学を志願する者については、入学者選抜を行う。 **【学教法規則第144条】**

(入学の手續及び許可)

第10条の2 総長は、前条の入学者選抜の結果合格した者で、所定の期日までに入学料の納付(入学料の全部若しくは一部の免除又は徴収猶予を受けようとする者にあつては、当該免除又は徴収猶予に係る申請)及び所定の書類の提出を完了したものに入学を許可する。

(再入学)

第11条 第26条の規定により退学した後、再び同一学部に入学を志願する者については、各

学部の定めるところにより選考の上、再入学を許可することがある。

(転学部、転入学又は編入学)

第12条 次の各号のいずれかに該当する者については、各学部の定めるところにより選考の上、転学部、転入学又は編入学を許可することができる。

- (1) 本学の学生で、転学部を志願する者
- (2) 他の大学の学生で、本学に転入学を志願する者
- (3) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程に在学した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)で、本学に転入学を志願するもの
- (4) 大学において単位(科目等履修生として修得した単位を除く。)を修得した者で、編入学を志願するもの
- (5) 大学を卒業し、又は学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者で、編入学を志願するもの
- (6) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者で、編入学を志願するもの
- (7) 外国の短期大学を卒業した者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)で、本学に編入学を志願するもの
- (8) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)で、編入学を志願するもの

(再入学、転入学及び編入学の手続及び許可)

第13条 第11条及び前条に規定する再入学、転入学及び編入学に係る手続及び許可については、第10条の2の規定を準用する。

(再入学等における修業年限等の取扱い)

第14条 第11条及び第12条の規定により再入学、転学部、転入学及び編入学(以下「再入学等」という。)を許可された者の修業年限及び既修得単位の認定については、各学部において定める。

- 2 前項の規定により修業年限を定められた者の在学期間の限度は、当該修業年限の2倍とする。

第3章 教育課程、卒業の認定等

(教育課程)

第15条 各学部の教育課程は、全学教育科目及び専攻教育科目により編成するものとする。

- 2 前項の全学教育科目の履修については、別に定める。
- 3 第1項の教育課程及び卒業の認定については、各学部規則において定める。

(21世紀プログラム)

第16条 各学部(医学部医学科、歯学部及び薬学部臨床薬学科を除く。)に、学部横断型の教育を行うための教育課程として、九州大学21世紀プログラムを置く。

- 2 九州大学21世紀プログラム及び当該プログラムの教育を受ける学生の卒業の認定については、前条第3項の規定にかかわらず、九州大学21世紀プログラムに関する規則(平成16年度九大規則第89号)により定める。

(チャレンジ21)

第16条の2 本学に、各学部が編成する教育課程のほか、学部共通の課程を置く。

- 2 前項の課程をチャレンジ21と称し、当該課程について必要な事項は、別に定める。

(単位の計算方法)

第17条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で、各学部において定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で、各学部において定

- める時間の授業をもって1単位とする。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、当該学部において定める時間の授業をもって1単位とすることができる。
- (3) 各学部において、一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち2以上の方法の併用により行う場合については、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して当該学部が定める時間の授業をもって1単位とする。

【大学設置基準第21条】

- 2 前項の規定にかかわらず、各学部において、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認める場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

【大学設置基準第21条】

(成績評価基準等の明示等)

第17条の2 各学部は、学生に対して、授業科目の授業の方法及び内容並びに1年間の授業の計画をあらかじめ明示するものとする。

- 2 各学部は、学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行うものとする。

【大学設置基準第25条の2】

(教育内容等の改善のための組織的な研修等)

第17条の3 各学部は、当該学部の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。

【大学設置基準第25条の3】

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修)

第18条 各学部において、教育上有益と認めるときは、学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、当該学部における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

【大学設置基準第28条】

- 2 前項の規定は、学生が、外国の大学又は短期大学に留学する場合、外国の大学又は短期大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修する場合及び外国の大学又は短期大学の教育課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該教育課程における授業科目を我が国において履修する場合について準用する。

【大学設置基準第28条】

(休学期間中の外国の大学又は短期大学における授業科目の履修)

第19条 各学部において、教育上有益と認めるときは、学生が休学期間中に外国の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

(大学以外の教育施設における学修)

第20条 各学部において、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、各学部の定めるところにより単位を与えることができる。

【大学設置基準第29条】

(入学前の既修得単位等の認定)

第21条 各学部において、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位(大学設置基準(昭和31年文部省令第28号)第31条の規定により科目等履修生として修得した単位を含む。)を、本学に入学した後の本学の授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。外国の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位についても同様とする。

【大学設置基準第30条】

- 2 各学部において、教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った前条に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし、各学部の定めるところにより単位を与えることができる。

【大学設置基準第30条】

(本学において修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数の限度)

第22条 第18条から前条までの規定により本学において修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、第11条及び第12条に規定する再入学等の場合を除き、合わせて60単位を超えないものとする。この場合において、入学前の既修得単位等で第15条第1項に規定する全学教育科目の授業科目の履修により修得したものとみなし、又は与えることので

きる単位数は、30単位を超えないものとする。

【大学設置基準第28条、第29条、第30条】

(長期にわたる教育課程の履修)

第23条 学生が、職業を有している等の事情により、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する旨を学部長に申し出たときは、各学部の定めるところにより、その計画的な履修を認めることができる。 【大学設置基準第30条の2】

(卒業)

第24条 第2条に規定する期間在学し、所定の授業科目及び単位数を履修修得した者は、卒業者とし、これに卒業証書を授与する。 【大学設置基準第32条】

2 前項の規定にかかわらず、本学の各学部(医学部医学科、歯学部及び薬学部臨床薬学科を除く。)に3年以上在学した者で、各学部規則の定めるところにより、所定の授業科目及び単位数を優秀な成績で履修修得したものは、卒業者とし、卒業証書を授与することができる。

【学教法第55条の3】

(学位の授与)

第25条 卒業者には、九州大学学位規則(平成16年度九大規則第86号)の定めるところにより、学士の学位を授与するものとする。 【学教法第104条】【学位規則第2条】

第4章 退学、転学、留学及び休学

(退学)

第26条 学生が退学しようとするときは、学部長に退学許可願を提出し、その許可を受けなければならない。

(転学)

第27条 他の大学に転学を志望する学生は、学部長に転学許可願を提出し、その許可を受けなければならない。

(留学)

第28条 外国の大学又は短期大学に留学を志望する学生は、学部長に留学許可願を提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項の許可を得て留学した期間は、第2条の修業年限に通算することができる。

(休学)

第29条 疾病又は経済的理由のため2月以上修学できない学生は、学部長の許可を得て、その学年の終りまで休学することができる。

2 前項のほか、特別の事情があると認められたときは、総長は、学部長の申請により、休学を許可することができる。

第30条 疾病のため修学が不相当と認められる学生に対しては、学部長は、総長の承認を得て、休学を命ずることができる。

第31条 休学期間中に、その事由が消滅したときは、学部長の許可を得て、復学することができる。

第32条 休学した期間は、在学期間に算入しない。

第33条 休学期間は、第2条に規定する修業年限の年数を超えることはできない。ただし、第11条又は第12条の規定により再入学等をした者の休学期間は、第14条第1項に規定する修業年限の年数を超えることができない。

第5章 表彰、除籍及び懲戒

(表彰)

第34条 学生に表彰に値する行為があったときは、総長が表彰することができる。

2 表彰に関し必要な事項は、別に定める。

(除籍)

第35条 学生が、次の各号のいずれかに該当するときは、学部長は、総長の承認を得て、除籍することができる。

- (1) 欠席が長期にわたるとき。
- (2) 成業の見込みがないとき。
- (3) 長期間にわたり行方不明のとき。

(4) 第3条又は第14条第2項に規定する在学期間の限度を超えたとき。

(5) 第33条に規定する休学期間を超えてなお復学できないとき。

第36条 学生が、次の各号のいずれかに該当するときは、学部長は除籍する。

(1) 入学料の一部を免除又は徴収を猶予された者が、所定の期日までに納付しないとき。

(2) 授業料の納付を怠り、督促を受けてなお納付しないとき。

(懲戒)

第37条 学生が、本学の規則に違反し、又はその本分に反する行為があったときは、総長の命により、学部長が懲戒する。

2 前項の場合における懲戒は、訓告、停学及び退学とする。

第6章 検定料、入学料、授業料及び寄宿料

(検定料)

第38条 入学(再入学、転入学又は編入学を含む。次条において同じ。)を志願する者は、検定料を納付しなければならない。

(入学料)

第39条 入学に当たっては、入学料を納付しなければならない。

2 入学料の納付が困難な者に対し、その全部若しくは一部を免除し、又は徴収猶予することができる。

3 前項の入学料の免除及び徴収猶予に関し必要な事項は、別に定める。

(授業料)

第40条 授業料は、所定の期日までに、納付しなければならない。

2 休学中の学生については、その期間中の授業料を免除する。

3 経済的理由により授業料を納付することが困難であると認められ、かつ、学業が優秀と認められる者その他やむを得ない特別の事情があると認められる者については、授業料の全部若しくは一部を免除し、徴収猶予し、又は月割分納を許可することができる。

4 前項の授業料の免除、徴収猶予及び月割分納に関し必要な事項は、別に定める。

(寄宿料)

第41条 寄宿舎に入居した者は、所定の期日までに、寄宿料を納付しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、特別の事情があると認められる者については、寄宿料を免除することができる。

(検定料、入学料、授業料及び寄宿料の額等)

第42条 検定料、入学料、授業料及び寄宿料の額、徴収方法その他の必要な事項については、国立大学法人九州大学における授業料その他の費用に関する規程(平成16年度九大会規第12号。以下「費用規程」という。)に定める。

第7章 科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、研究生及び専修生

(科目等履修生)

第43条 本学の学生以外の者で、学部の授業科目のうち一又は複数の授業科目を履修することを志願する者があるときは、科目等履修生として入学を許可することがある。

**【大学設置基準第31条】**

2 科目等履修生に関し必要な事項は、別に定める。

(聴講生)

第44条 本学において、学部で開講する特定の授業科目を聴講することを志願する者があるときは、当該学部の教育研究上支障がない場合に限り、選考の上、聴講生として入学を許可することがある。

2 聴講生に関し必要な事項は、別に定める。

(特別聴講学生)

第45条 他の大学又は外国の大学の学生で、本学において、学部で開講する特定の授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該他の大学又は外国の大学との協議に基づき、特別聴講学生として入学を許可することがある。

2 特別聴講学生に関し必要な事項は、別に定める。

(研究生及び専修生)

第46条 学部において、特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、当該学部の教育研究上支障がない場合に限り、選考の上、研究生又は専修生として入学を許可することがある。

2 研究生及び専修生に関し必要な事項は、別に定める。

(授業料等)

第47条 科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、研究生及び専修生の検定料、入学料及び授業料の額、徴収方法その他の必要な事項については、費用規程に定める。

附 則

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 平成16年3月31日に本学に在学し、平成16年4月1日以降も引き続き在学する者の教育課程の履修その他当該学生の教育に必要な事項については、九州大学通則(昭和24年6月1日施行)等の規定によるものとする。

附 則(平成16年度九大規則第194号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則(平成17年度九大規則第31号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成18年度九大規則第38号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成19年度九大規則第32号)

この規則は、平成19年12月26日から施行する。

附 則(平成19年度九大規則第59号)

1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。

2 改正後の九州大学学部通則第16条の2の規定は、平成20年度に九州大学に入学する者から適用する。

附 則(平成20年度九大規則第38号)

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成21年度九大規則第 号)

この規則は、平成22年4月1日から施行する。



別表（第4条関係）

学部名	学科名	学生定員						収容定員
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
文学部	人文学科	160	160	160	160	-	-	640
教育学部		50	50	50	50	-	-	200
法学部		200	200	200	200	-	-	800
経済学部	経済・経営学科	150	150	150 (10)	150 (10)	-	-	600 (20)
	経済工学科	90	90	90 (10)	90 (10)	-	-	360 (20)
	計	240	240	240 (20)	240 (20)	-	-	960 (40)
理学部	物理学科	59	59	59	59	-	-	236
	化学科	67	67	67	67	-	-	268
	地球惑星科学科	48	48	48	48	-	-	192
	数学科	54	54	54 (5)	54 (5)	-	-	216 (10)
	生物学科	49	49	49	49	-	-	196
	計	277	277	277 (5)	277 (5)	-	-	1,108 (10)
医学部	医学科	<u>110</u>	105	100	100	100	100	<u>615</u>
	生命科学科	12	12	12	12	-	-	48
	保健学科	137	137	137	137	-	-	548
	計	<u>259</u>	254	249	249	100	100	<u>1,211</u>
歯学部	歯学科	55	55	55 (5)	55 (5)	55 (5)	55 (5)	330 (20)
薬学部	(総合薬学科)	-	-	-	80	-	-	80
	創薬科学科	50	50	50	-	-	-	150

	臨床薬学科	30	30	30	-	-	-	90
	計	80	80	80	80	-	-	320
工学部	建築学科	60	60	60	60	-	-	240
	電気情報工学科	158	158	158	158	-	-	632
	物質科学工学科	168	168	168	168	-	-	672
	地球環境工学科	150	150	150	150	-	-	600
	エネルギー科学科	99	99	99	99	-	-	396
	機械航空工学科	169	169	169	169	-	-	676
	計	804	804	804	804	-	-	3,216
芸術工学部	環境設計学科	38	38	38	38	-	-	152
	工業設計学科	48	48	48	48	-	-	192
	画像設計学科	38	38	38	38	-	-	152
	音響設計学科	38	38	38	38	-	-	152
	芸術情報設計学科	40	40	40	40	-	-	160
	計	202	202	202	202	-	-	808
農学部	生物資源環境学科	229	229	229	229	-	-	916
総計		<u>2,556</u>	2,551	2,546 (30)	2,546 (30)	155 (5)	155 (5)	<u>10,509</u> (70)

(備考)

- 1 学生定員の( )を付したものは3年次編入学定員で外数
- 2 ( )を付した学科は、学部の改組により、学生募集を停止したものである。
- 3 外国人である学生は、定員外とすることができる。



九州大学学部通則の一部改正について（案）

平成 2 1 年度九大規則第 号  
施行：平成 2 2 年 4 月 1 日

1 改正理由

医学部医学科の学生定員（平成 2 2 年度）を変更することに伴い、この規則の一部を改正するものである。

2 九州大学学部通則新旧対照表（関係分）

(新)	(旧)
<p>(略)</p> <p>(定員)</p> <p>第 4 条 各学部・学科の学生定員は、別表のとおりとする。</p> <p>(略)</p> <p>別表（第 4 条関係）（別紙のとおり）</p> <p><u>附 則</u></p> <p><u>この規則は、平成 2 2 年 4 月 1 日から施行する。</u></p>	<p>(略)</p> <p>(定員)</p> <p>第 4 条（同左）</p> <p>(略)</p> <p>別表（第 4 条関係）（別紙のとおり）</p>

新

別表（第4条関係）

学部名	学科名	学生定員						収容定員
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
（略）								
医学部	医学科	<u>110</u>	<u>105</u>	100	100	100	100	<u>615</u>
	生命科学科	12	12	12	12	-	-	48
	保健学科	137	137	137	137	-	-	548
	計	<u>259</u>	<u>254</u>	249	249	100	100	<u>1,211</u>
（略）								
総	計	<u>2,556</u>	<u>2,551</u>	2,546 (30)	2,546 (30)	155 (5)	155 (5)	<u>10,509</u> (70)

（備考）

- 1 学生定員の（ ）を付したものは3年次編入学定員で外数
- 2 （ ）を付した学科は、学部の改組により、学生募集を停止したものである。
- 3 外国人である学生は、定員外とすることができる。

旧

別表（第4条関係）

学部名	学科名	学生定員						収容定員
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
（略）								
医学部	医学科	<u>105</u>	<u>100</u>	100	100	100	100	<u>605</u>
	生命科学科	12	12	12	-	-	-	36
	保健学科	137	137	137	144	-	-	555
	計	<u>254</u>	<u>249</u>	249	244	100	100	<u>1,196</u>
（略）								
総	計	<u>2,551</u>	<u>2,546</u>	2,546 (30)	2,541 (30)	155 (5)	155 (5)	<u>10,494</u> (70)

（備考）

- 1 学生定員の（ ）を付したものは3年次編入学定員で外数
- 2 （ ）を付した学科は、学部の改組により、学生募集を停止したものである。
- 3 外国人である学生は、定員外とすることができる。

## 収容定員変更の趣旨等を記載した書類

### 1 収容定員変更の内容

平成21年6月23日に閣議決定された「経済財政改革の基本方針2009」に基づき、平成22年度より医学部医学科の入学定員を105名から5名の増員を図り110名とする。これにより、収容定員を630名から660名に変更する。

### 2 収容定員変更の必要性

閣議決定された「経済財政改革の基本方針2009」に基づき、地域の医師確保等の観点から、入学定員増を必要とするもので、今回の入学定員増は、歯学部入学定員の削減を行う大学の特例によるものである。

本学では、地域住民の医療の均てん化のために九州沖縄各県のみならず九州以外の基幹病院等へ多くの医師を派遣しているが、地域病院機能の維持のためには、更なる派遣医師の増員が必要であり、医師養成が必要となる。また、医師不足が深刻化している産科、小児科及び救急医療について、この分野での医師養成は必須であり、併せて女性医師育児休業後の支援や再就業の調整も行っていくことが必要である。

### 3 収容定員変更に伴う教育課程、教員組織及び教育施設について

#### (1) 教育課程

医学部医学科の授業科目は全学教育科目と専攻教育科目とで構成され、双方の科目をくさび形に配置し6年間の一貫教育を実施している。専攻教育科目については、現在、平成18年度以前の入学者は、平成6年度入学者より開始した平成第2次カリキュラムを履修しており、平成19年度以降の入学者(平成21年度3年生)は、平成第3次カリキュラム(以下「新教育課程」という。)を履修している。

#### 地域医療に関する学部教育の現状と今後の取組

平成19年度入学者から開始した新教育課程の計画に基づき、地域医療に関する学部教育について6年次まで学年進行したときの「科目名」(ユニット名)及びその内容を次に示す。

#### ア)「総合医学」

(学外体験実習：8コマ(実習：必修))

1年次に地域の医療福祉施設(重症心身障害児施設、回復リハビリテーション施設、ホスピス等)で見学・体験実習を行っている。今後は、同窓会や地域

の医師会の協力を得て、さらに充実を図る。

#### イ)「総合医学 ～ 」

(救急医療：4コマ(講義：必修)、6コマ(実習：選択))

現在4年次に講義を6コマのみ実施している。新教育課程では、2～4年次に地域医療に欠かせない救急医療の知識を学ぶほか、学生の自主開催コースの単位化や医歯薬学部合同授業化を図り、地域医療従事者(コメディカルスタッフ)と学生が交流を行う。

(プライマリケア：4コマ(講義：必修)、6コマ(実習：選択))

現在4年次に講義を6コマのみ実施している。新教育課程では、2～4年次に地域医療に欠かせないプライマリケアの知識を学び、同窓会や地域の医師会の協力を得て、地域の医療福祉施設で体験実習を行う。

(老年医学：4コマ(講義：必修)、6コマ(実習：選択))

現在4年次に講義を6コマのみ実施している。新教育課程では、2～4年次に地域医療に欠かせない老年医学の知識を学び、同窓会や地域の医師会の協力を得て、地域の医療福祉施設で体験実習を行う。

(リハビリテーション医学：4コマ(講義：必修)、6コマ(実習：選択))

現在4年次に講義を6コマのみ実施している。新教育課程では、2～4年次に地域医療に欠かせないリハビリテーション医学の知識を学び、同窓会や地域の医師会の協力を得て、地域の医療福祉施設で体験実習を行う。

(緩和ケア：4コマ(講義：必修)、6コマ(実習：選択))

現在4年次に講義を6コマのみ実施している。新教育課程では、2～4年次に地域医療に欠かせない緩和ケアの知識を学び、同窓会や地域の医師会の協力を得て、地域の医療福祉施設で体験実習を行う。

(インフォर्म'コンセプト：10コマ(講義・演習：必修))

現在、4年次に医歯薬学部合同授業として実施している。学生が市民に対してインフォर्म'コンセプトの実態や要望について実地インタビューとアンケートを行い、結果をまとめて発表し、地域医療におけるインフォर्म'コンセプトに対する市民のニーズについて学んでいる。新教育課程では、2～4年次に実施する。

#### ウ)「臨床実習 」



(産科婦人科、小児科、救命救急センター 他：各半日～1日)

地域医療機関の小児科、小児外科、循環器内科、心臓外科、眼科、第二外科、泌尿器科、救命救急センター、整形外科で模擬診療型または診療参加型実習を必修としている。新教育課程では、産科婦人科及び緩和ケア病棟を選択ユニットして追加する。

#### エ)「臨床実習」

(クリニカルクラークシップ：2週間～4週間/科)

地域医療機関の各診療科で診療参加型臨床実習を行っている新教育課程では、学生を配置する医療機関数をさらに拡充する。

### 新教育課程での新しい取組

専攻教育科目の「総合医学」～において、新たに「周産期チーム医療」、「保育所実習」等を設け、胎児期から新生児・小児期に至るまで一貫した診断・治療学を学ぶ機会や保育所体験実習といった直接小児に触れ合う機会を学生に提供することによって、周産期医療や小児医療への動機付けを図り、志望する医師数の確保に努める。また、「国際医学」において、地域に存在する外国人滞在者向けの医療を充実させるような学習機会を設ける。さらに、「臨床実習」では、地域医療連携における連携教育・他職種（看護師、社会福祉士等）との連携教育を行う。

#### ア)「総合医学～」

(周産期チーム医療：4コマ(講義：必修) 6コマ(実習：選択))

新規開講のユニットとして、2～4年次に地域医療に欠かせない周産期チーム医療の知識を学び、同窓会や地域の医師会の協力を得て、地域の医療福祉施設で体験実習を行う(平成21年度より開講)。

#### イ)「総合医学～」

(保育所実習：4コマ(講義：必修) 6コマ(実習：選択))

新規開講のユニットとして、2～4年次に地域医療に欠かせない成長・発達・小児科の知識を学び、地域の保育園で体験実習を行う。

#### ウ)「総合医学～」

(性差医学：4コマ(講義：必修) 6コマ(実習：選択))

新規開講のユニットとして、2～4年次に地域医療に欠かせない性差医学の知識を学び、同窓会や地域の医師会の協力を得て、地域の医療福祉施設で体験実習を行う(平成21年度より開講)。

### エ)「国際医学」

(医療英語会話：6コマ(講義：選択)、6コマ(実習：選択))

新規開講のユニットとして、2～4年次に小グループで外国語を母国語とする模擬患者を相手に医療面接と振り返りを行い、医療英語会話の知識・技能とともに地域医療における外国人滞在者のニーズを学ぶ。

### オ)「臨床実習」

(地域医療連携センター：1日)

新規開講のユニットとして、地域医療連携講演会・在宅ケアカンファレンスに参加し、多職種連携による退院支援・在宅療養支援について学ぶ。

## (2) 教員組織

今回、入学定員5名の増を行うことで、収容定員は30名の増となる。変更前と同等以上の内容を担保するためには、学生10名当たり1名(平成20年8月19日付国医会議発51号に基づくもの)の教員増は不可欠である。よって、教育内容を維持するため、平成21年度定員増員分を合わせ6人の教員を要求し、基礎医学系に2名、臨床医学系に2名及び新教育課程の「総合医学」において地域医療に関する教育を行う教員2名の増員を図る。また、大学と地域医療機関とが一体となって医療の均てん化を図るため、地域連携医療に関する教育を行う教員を1名、女性医師の育児休業後の再就職を支援するための教員1名を加えた計8名を概算要求によって増員し、教員組織の充実を図る。

## (3) 教育施設

### 現有施設の改修について

医学部医学科の現有教育施設は、定員100名を基準として整備されている。当該施設では、平成19年度から生命科学科12名を加えて、1学年合計112名が学んでいる。さらに、医学部医学科の入学定員は平成21年度から105名(1学年合計117名)、平成22年度から110名(1学年合計122名)となる。これらの学生が専攻教育科目を履修する時期になると、学生数が基準を大幅に超え、各講義室、実習室、コンピュータ実習室などでは狭隘化のため実施している教育に支障が出るのが予測される。したがって、概算要求によって大規模な改修を図る。

### 新規施設の建設について

病院地区では、各医療職の更なる連携強化を目指し、医学部、歯学部及び薬学部の各学部の学生を対象とした合同授業を実施しているが、すでに現有教育施設が不足している。一方、全学の教育支援方針の一環として、図書館における学習施設整備が計画されている。以上、今回の医学部医学科の入学定員増員を踏まえ、更に効

果的な合同授業を実施するため、医学図書館の学習施設整備を含む共通教育棟を概算要求により建設する。

## 教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 就任年月
-	学長	アガ セツ 有川 節夫 <平成22年4月>		理学博士		九州大学長 <平成20年10月>